

氏名	本間三恵子	部署	健康行動科学専攻	職名	講師
研究分野	医療社会学、ヘルスコミュニケーション				
学位	博士(保健学)/ PhD、修士(公衆衛生学)/MPH				
学歴	95年東京大学文科三類入学、99年東京大学教養学部教養学科(相関社会科学)卒業、2010年東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専門職学位課程修了、2013年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了				
経歴	1999-2007 アメリカンファミリー生命保険会社(医療機関調査、査定等)				
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会、日本保健医療社会学会、日本線維筋痛症学会				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 論文					
1	Perceptions of Factors Impacting Longevity among Hawai'i Older Adults	共著	Hawai'i Journal of Medicine & Public Health 76(3) 71-76,2017	Tomioka M, Braun KL, Homma M, Nobuhara H, Kubota T, and Sakai H	2017.Mar
2					
3					

参照: http://researchmap.jp/mieko_homma/

(3) 学会発表					
	添加物の摂取制限と階層意識・学歴・健康情報収集行動との関連:本邦・ハワイの比較	共著(筆頭)	第75回日本公衆衛生学会総会、大阪	○本間三恵子、延原弘章、若林子ヒロ、北畠義典、内山真理、伊藤奏、加藤朋子、新村洋未、山口乃生子、金さやか、野口有紀、柳川洋	2016.10
1	添加物の摂取制限と階層意識・学歴・健康情報収集行動との関連:本邦・ハワイの比較	共著(筆頭)	第75回日本公衆衛生学会総会、大阪	○本間三恵子、延原弘章、若林子ヒロ、北畠義典、内山真理、伊藤奏、加藤朋子、新村洋未、山口乃生子、金さやか、野口有紀、柳川洋	2016.10
2	日本とハワイの健康関連ライフスタイルの国際比較	共著	第75回日本公衆衛生学会総会、大阪	○延原弘章、本間三恵子、若林子ヒロ、北畠義典、内山真理、伊藤奏、加藤朋子、新村洋未、山口乃生子、金さやか、野口有紀、柳川洋	2016.10
3	規則正しい生活習慣を心がけている人の特徴~ハワイ州と松本市(長野県)の検討~	共著	第75回日本公衆衛生学会総会、大阪	○金さやか、延原弘章、本間三恵子、若林子ヒロ、北畠義典、内山真理、伊藤奏、加藤朋子、新村洋未、山口乃生子、野口有紀、柳川洋	2016.10
4	Ethnic Differences in Older Adult Perceptions of Factors Impacting Longevity	共著	Mini-Conference on Healthy and Resilient Aging 2017, Honolulu, Hawaii	Michiyo Tomioka & Kathryn L. Braun, Mieko Homma, Hiroaki Nobuhara, Tomio, Kubota, Hiromichi Sakai	2017.2
(4) その他					
1	該当なし				

2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(若手B)	機能性疾患の診療における患者医師間の信頼関係構築に向けて:比較文化的検討(研究代表者)	2015.4-2018.3	
2				
3				
3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	健康文化論	2016.前期	健康行動科学専攻の専門科目として、医療人類学、社会学につき教授した。	
2	情報リテラシー I	2016前期	健康行動科学専攻の専門科目として、ヘルスコミュニケーションにつき教授した。	
3	インターンシップ	2016前期	健康行動科学専攻の専門科目として、当該分野のキャリアにつき教授した。	
4	健康科学Ⅲ(健康社会学):兼任	2016前期	健康行動科学専攻の専門科目として、健康社会学について教授した。	
5	健康科学Ⅰ(健康教養):兼任	2016後期	健康行動科学専攻の専門科目として、健康教養について教授した。	
6	健康教育評価法:兼任	2016前期	ジャーナル論文の購読法を教授した。	
7				
(2) 演習				
1	課題別演習Ⅰ	2016通年	基礎文献の購読、文献検索方法の指導等を行った。	
2	課題別演習Ⅱ	2016通年	基礎文献の購読、研究テーマの設定と計画作成につき指導した。	
3				
(3) 実習				
1	IPW実習	2016前期	多職種間連携実習で1グループのファシリテータを務めた。	
2				
3				
(4) 論文指導				
1	卒業研究	2016通年	ゼミ生への論文指導を行った。	
2				
3				
(5) その他				
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
2				
3				
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	NPO 健康と病いの語り DIPEX Japan	運営委員、慢性疼痛の語りアドバイザー委員など	2012-	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	学生支援委員会、就職支援部会			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			

7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		